

《社会情報学系》

教育目標及び育成する人材像			社会と情報に関わるメディア学、社会科学、心理学などに関する研究をとおして、新しい価値を創造し、社会で活躍していくために必要な能力について学ぶ。社会問題解決のための情報分析、生活者の利便性向上のための社会情報の提供、情報メディアを活用した表現活動など、多様な情報を創造、運用する能力を有する人材を育成する。				
履修モデル			メディアデザイン	経営イノベーション	人間情報		
年次	科目系列		授業科目				
1 前期	全学共通科目	全学基礎科目	現代実学	○情報リテラシー演習	○情報モラルとセキュリティ		
			スポーツ	○スポーツ演習 a	○スポーツ演習 b	○スポーツ演習 c	
			外国語	○英語 a	○英語 c	○日本語 a (※)	
		基礎科目	基礎演習	○フレッシュマン演習	○基礎演習		
			総合基礎	△コミュニケーション論	△統計学	△経済学概論	
				△健康科学	△経済学概論	[※科目区分「総合基礎」から、後期科目と合わせて8単位修得すること]	
		専門教育科目	知識創造	○知識創造の方法 a	○知識創造の方法 b	○知識創造の方法 c	
			情報基礎	○知識創造の方法 d	○知識創造の方法 e	○知識創造の方法 f	
		専門基礎科目	専門基礎科目	○総合情報学概論			
		後期	全学基礎科目	○スポーツ演習 a	○スポーツ演習 b	○スポーツ演習 c	○スポーツ演習 d
			外語	○英語 b	○英語 d	○日本語 b (※)	○日本語 d (※)
			基礎科目	△心理学概論	△スポーツと社会	[※科目区分「総合基礎」から、前期科目と合わせて8単位修得すること]	
			実用語学	△プログラミング入門	(※)		
2	全学共通科目	専門基礎科目	情報基礎	○経営と情報	○情報分析基礎		
			専門基礎科目	○映像表現論	○マーケティング概論	○情報メディア論	
				○音響メディア論 I	○経営学概論	○経営学概論	
		専門教育科目	○情報メディア論		○情報メディア論	○映像表現論	
			△映像表現基礎 I	△コンピュータグラフィックス基礎	△基礎会計論	△社会学概論	
			△ゲーム制作基礎			△海外事情	
		専門応用科目	△映像制作論 I			△スポーツトレーニング論	
			△シナリオ論				
			△音響メディア論 II				
		卒業研究	○専門演習				
3・4	基礎科目	キャリアデザイン	△キャリアデザイン b	△インターンシップ			
		専門応用科目	△映像制作論 II	△メディア広告論	△マーケティング・コミュニケーション論	△心理学実験 I	△心理学実験 II
			△パフォーマンス論	△出版メディア論	△経営戦略論	△臨床心理学実習	△心理検査法実習
			△社会調査法	△現代社会学	△経営イノベーション論	△異文化コミュニケーション論	
			△政治と情報	△新聞論	△人の資源論	△金融論	
		△マーケティング・コミュニケーション論		△会計学 a	△地域再生システム論	△社会調査法	△カウンセリング
		△経営イノベーション論		△ベンチャービジネス論	△会計学 b	△政治と情報	△現代社会学
		△ブランドマネジメント論		△ブランドマネジメント論	△マーケティング戦略論	△出版メディア論	△新聞論
		△異文化コミュニケーション論		△社会調査法		△人の資源論	△メディア広告論
						△ブランドマネジメント論	
		卒業研究	○卒業研究 I	○卒業研究 II		△マーケティング戦略論	
						△実験計画法	△応用統計学

【備考】科目名の前の、○は必修科目、○は選択必修科目、△は選択科目を表す。

科目名の後の、(※)は外国人留学生を表す。